



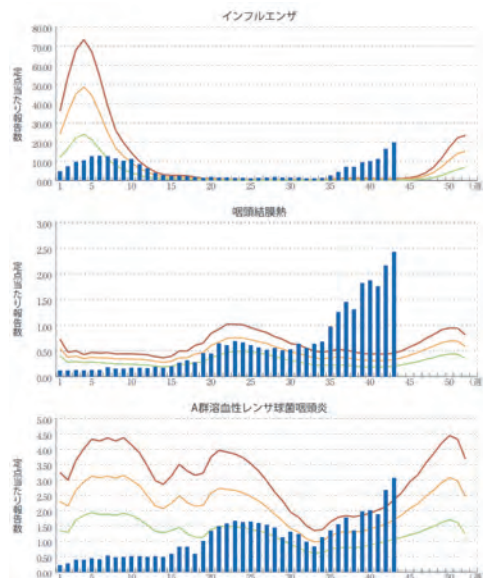
インフルエンザワクチン接種まだまだ実施中！

現在の流行は、インフルエンザ・アデノ・溶連菌感染です



保育室の壁には中目黒の街がファンシーに描かれ、病気のお子さんが少しでも楽しい気分になるように想いがこめられています！

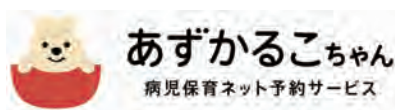
2023年は過去に類を見ない暑い夏でしたが、気象庁から暖冬になる予想が出ています。とはいえ寒くなればウイルスが増えるのは間違いありません。インフルエンザは早めの流行を経て順調に増えており、今年はアデノウイルスもまだまだ増加中です。溶連菌も過去10年の当該週で最多を記録しており、乾燥・喉の痛みに要注意。



IDWR 感染症週報 第43週

10月のキッズトリビア インフルはパンチ力のつよいかぜ。薬の適切な使用法を知りましょう。

総論：毎年1000万人、国民の約1割が罹患する流行性感染症。高熱やカラダの痛み、かぜ症状が特徴ですが、基本的には**自然に治癒するかぜ**の一群です。
薬の効果：約24時間程度の**症状短縮効果**が成人・子ども共に認められています。5歳未満や高齢者、基礎疾患がある場合には**重症化予防効果**もあります。
薬の考え方：ISDAやCDC、小児科学会なども**必須推奨薬と位置付けておらず**、対症療法薬を基本とし、抗インフル薬の使用は医師とよく相談しましょう。
各薬の差：5日間使用のタミフル（内服）、リレンザ（吸入）、1回のみイナビル（吸入）、ゾフルーザ（内服）があり、**効果はどれもほぼ同程度**です。
新薬への考え方：ゾフルーザが他剤より優れると一時期話題となりましたが、大きな差はないことや耐性化リスクから、**専門家の推奨度は高くありません**。
使用タイミング：一般に**48時間以内**と言われますが、**48時間以降**の効果も認められており、同時に48時間以内でも**ピークを超えると効果は乏しい**です。
副作用：最も多いのは**消化器症状**（嘔気嘔吐・下痢・腹痛）や**発疹**で、1回使用の薬は**副作用も抜けにくい**ので注意が必要です。吸入薬は喘息既往で禁忌。
異常行動への懸念：タミフル異常行動は話題となるも因果関係の結論はつかず。インフル自体の異常行動もあり、内服有無に関わらず子どもの行動に注意。



目黒区は先進的に病後児保育施設の予約システムのICT化を決定しました。当施設では先んじて病児保育専用ネット予約サービス『あずかるこちゃん』を導入して、朝の忙しい時間帯に利用の可否の電話をする施設側・保護者側双方の大きなストレスをLINE通知で解消し非常に好評です。まずは事前登録だけでもぜひぜひ、お待ちしております。

ご協力をお願い

おうちにある、使わなくなったおもちゃや絵本、衣服をぜひロコキッズケアで再利用させてください。地域の皆さまと支え合う施設をめざしています。ぜひ皆さまからの寄付をお待ちしています！

利用可能登録者数 286名
(あずかるこちゃん事前登録数)

10月の利用者数 50人
(助成対象外利用者を含む)



所在地 東京都目黒区東山1-9-8高橋ビル
 開所時間 月曜日～金曜日 08:00 - 18:00
 電話 03-3714-6565
 運営機関 ロコクリニック中目黒

